

【国内で 1 社のみ】**ユニコーン企業として招待された HIROTSU バイオサイエンス****2023 年ダボス会議での意見交換結果のご報告**

ー線虫がん検査「N-NOSE®」が評価され、世界のユニコーン企業 95 社の仲間入りー

株式会社 HIROTSU バイオサイエンス（本社：東京都千代田区、代表者：広津崇亮、以下「当社」）は、この度、2023 年 1 月 16 日から 20 日にかけて開催された、世界経済フォーラム（WEF）の年次総会（通称/以下：ダボス会議）に参加いたしました。

ダボス会議は、各国政府の要人や文化人に加え、世界の超大企業や、最先端のビジネスモデルを携えて新たな事業を展開する、世界でもっとも有望なスタートアップ企業が集まる会議です。2023 年ダボス会議の「Technology Pioneers and Unicorns」の部門で招待された日本企業は当社のみとなります。今後も当社は、健康や医療に貢献するリーディングカンパニーとして、よりよい未来を実現してまいります。

【ダボス会議での意見交換】

当社は会議期間中、各団体の有識者や企業経営者と下記のテーマで意見交換を行いました。

- ・ がん 1 次スクリーニング検査の可能性
- ・ 発展途上国でのがん予防の普及方法
- ・ 研究者の研究環境の向上
- ・ ベンチャー企業を成長させるエコシステム

■広津崇亮コメント

当社は、昨年 11 月に WEF のグローバル・イノベーターズ・コミュニティに選ばれ、同時期にダボス会議にも招待いただきました。世界各国から招待された素晴らしいパイオニアやユニコーン企業、約 100 社の中に唯一の日本企業として仲間入りできたのは、日頃より線虫がん検査「N-NOSE」を愛用いただいているお客さまのおかげだと考えております。また、「N-NOSE」の研究開発力・技術力に加え、生物の嗅覚をセンサーに用いる新発想とがんの一次スクリーニング検査という斬新なビジネスモデルが、地球規模の課題解決に貢献する期待を反映したものだと考えております。今後も引き続き、よりよい世界をつくるためのリーダーの一員となったことに矜持を持ち、研究・開発の歩みを緩めず、事業の拡大を目指してまいります。

■世界経済フォーラムとは

官民両セクターの協力を通じて世界の現状の改善に取り組むことを目的とする国際機関として、

政府、ビジネス界、学術界および市民社会の第一線で活躍するトップリーダーと連携し、世界をより良くすることを目的に様々な活動を行っています。1971 年に非営利財団として設立され、スイスのジュネーブに本部を置く同フォーラムは、独立性および公平性を保ち、いかなる利害関係とも結びつくことなく最高水準のガバナンスを維持しながら、グローバルな公益のために起業家精神を発揮し、同時に道徳的かつ知的な誠実さをそのすべての活動の中心に据えています。

公式サイト：<https://www.weforum.org/>

■HIROTSU バイオサイエンスについて

生物の能力を活かした独自の検査技術の研究開発と実用化を通じて「人々の健康と未来の安心を守ること」を目指しています。2016 年に設立し、研究者の豊かな発想とたゆまぬ努力で、N-NOSE が実用化されました。人生 100 年時代、健康寿命の延伸が重要視される一方で、2 人に 1 人ががんに罹患すると言われています。こうした社会的課題の解決に、人工機器を凌駕する線虫の優れた嗅覚の力を活用した世界初の画期的な技術をもって貢献いたします。

会社名	株式会社 HIROTSU バイオサイエンス
所在地	東京都千代田区紀尾井町 4-1 ニューオータニガーデンコート
代表者名	代表取締役 広津崇亮
設立年月	2016 年 8 月
主な事業内容	線虫および線虫嗅覚センサーを利用したがん検査の研究・開発・販売
コーポレートサイト	https://hbio.jp/

■「N-NOSE」について

嗅覚の優れた線虫 *C. elegans* が、人の尿中に含まれるがん特有の匂いを高精度に検知することを利用した、がん検査。尿を提出するだけで、簡便・安価・高精度・全身網羅的に早期がんリスクを調べることが可能です。

サービスサイト：<https://lp.n-nose.com/>

報道関係者お問合わせ先

HIROTSU バイオサイエンス広報

E-mail：press@hbio.jp